



**新興プラントック株式会社**

# 決算説明会資料

平成30年3月期 第2四半期



新興プラントック株式会社 証券コード：6379

# 目次

1. 30年3月期第2四半期の事業環境	2	10. 貸借対照表	11
2. 30年3月期第2四半期の業績概要	3	11. キャッシュ・フロー	12
3. 受注高の工事種類別内訳	4	12. 30年3月期の業績見通し	13
4. 完成工事高の工事種類別内訳	5	13. 受注高及び完成工事高の内訳	14
5. 受注残高	6	14. 通期の推移	15
6. 総利益	7	15. 配当について	16
7. 営業利益	8	16. 第6次中期計画の進捗状況について	17
8. 営業外損益・経常利益	9	17. M&Aについて	18
9. 特別損益・当期純利益	10		

## 1. 30年3月期第2四半期の事業環境

- 石油業界では経営統合・再編の動きの中で、業界は大きく3グループに集約。
- 統合効果の実現に向けた生産・供給体制の再構築による石油製品等の生産設備の停止・廃止の動きも具体化。
- 石油化学業界では、石油化学製品の需要が好調に推移。  
エチレンプラントなどの高稼働が続き、好調な業績を維持。
- 平成30年3月期は定期修理工事が端境期。  
上期においては、定期修理工事が予想を上回る。
- 損益面においては、建設業界の人手不足と労務単価の上昇により、外注加工費における工事原価の上昇要因に対し、収益管理の強化、作業効率の向上、間接コストの圧縮など、継続的なコスト低減を図り、利益を確保。

## 2. 30年3月期第2四半期の業績概要（連結）

（単位：百万円）

	H28.9月期	H29.9月期	前期比	増減率
受注高	49,712	46,383	-3,328	-6.7%
完成工事高	46,525	45,067	-1,458	-3.1%
総利益	5,400	5,490	+89	+1.7%
（率）	11.6%	12.2%	+0.6%	-
一般管理費	1,879	1,962	+82	+4.4%
（率）	4.0%	4.4%	+0.4%	-
営業利益	3,520	3,527	+7	+0.2%
（率）	7.6%	7.8%	+0.2%	-
経常利益	3,371	3,698	+326	+9.7%
（率）	7.2%	8.2%	+1.0%	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,143	2,470	+326	+15.2%
（率）	4.6%	5.5%	+0.9%	-
1株当り当期純利益	46.37円	53.43円	+7.06円	+15.2%
受注残高	29,462	21,857	-7,604	-25.8%

（参考）

（単位：百万円）

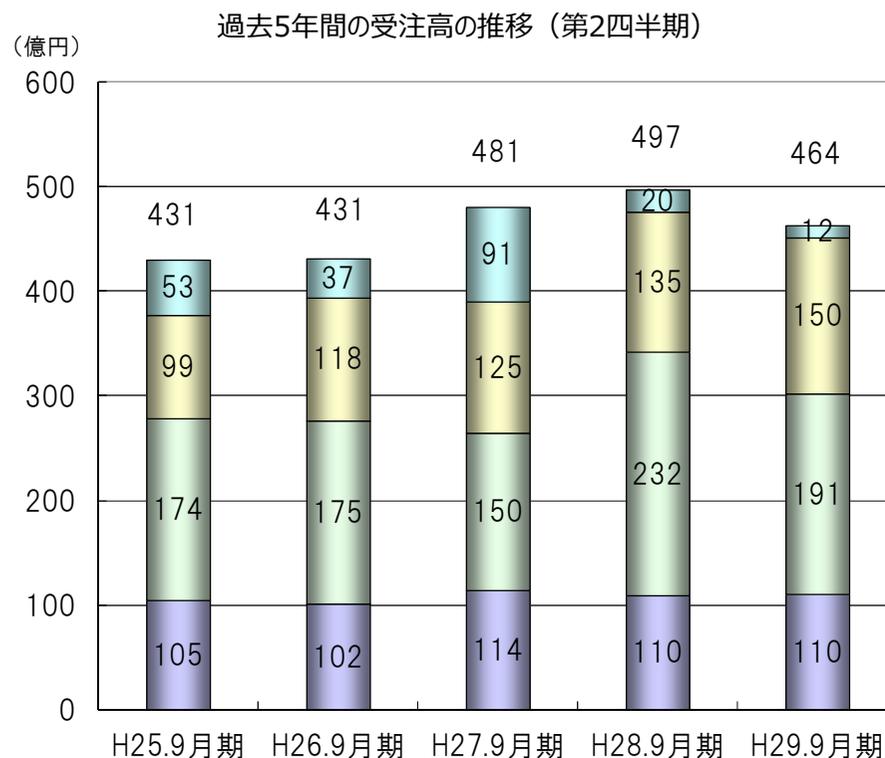
期初発表値（5月10日）との差異	差異	
	差異	増減率
44,000	+2,383	+5.4%
43,000	+2,067	+4.8%
4,600	+890	+19.3%
10.7%	+1.5%	-
1,950	+11	+0.6%
4.5%	-0.1%	-
2,650	+877	+33.1%
6.2%	+1.6%	-
2,750	+948	+34.5%
6.4%	+1.8%	-
1,650	+820	+49.7%
3.8%	+1.7%	-

※上記の差異および増減率は第2四半期実績値との比較です。

### 3. 受注高の工事種類別内訳（連結）

（単位：百万円）

受注高	H28.9月期	H29.9月期	前期比	増減率	期初発表値(5/10)	期初比	増減率
日常保全工事	10,963	11,048	+84	+0.8%	11,500	-451	-3.9%
定期修理工事	23,212	19,145	-4,067	-17.5%	14,000	+5,145	+36.8%
改造改修工事	13,505	15,011	+1,505	+11.2%	12,500	+2,511	+20.1%
新規設備工事	2,030	1,179	-851	-41.9%	6,000	-4,820	-80.3%
エンジニアリング業	49,712	46,383	-3,328	-6.7%	44,000	+2,383	+5.4%



- 受注高は前期比で33億円の減少  
期初発表値から23億円の増加

#### 【日常保全工事】

- ① 前期並み。ほぼ期初発表値のとおり

#### 【定期修理工事】

- ① 定期修理工事の端境期により前期比で減少
- ② 期初発表値に対し、大幅に増加

#### 【改造・改修工事】

- ① 高経年化対策・事故防止・安定稼働確保のためのプラント強靱化対策工事などの工事案件が堅調に推移
- ② 前期比、期初発表値ともに増加

#### 【新規設備工事】

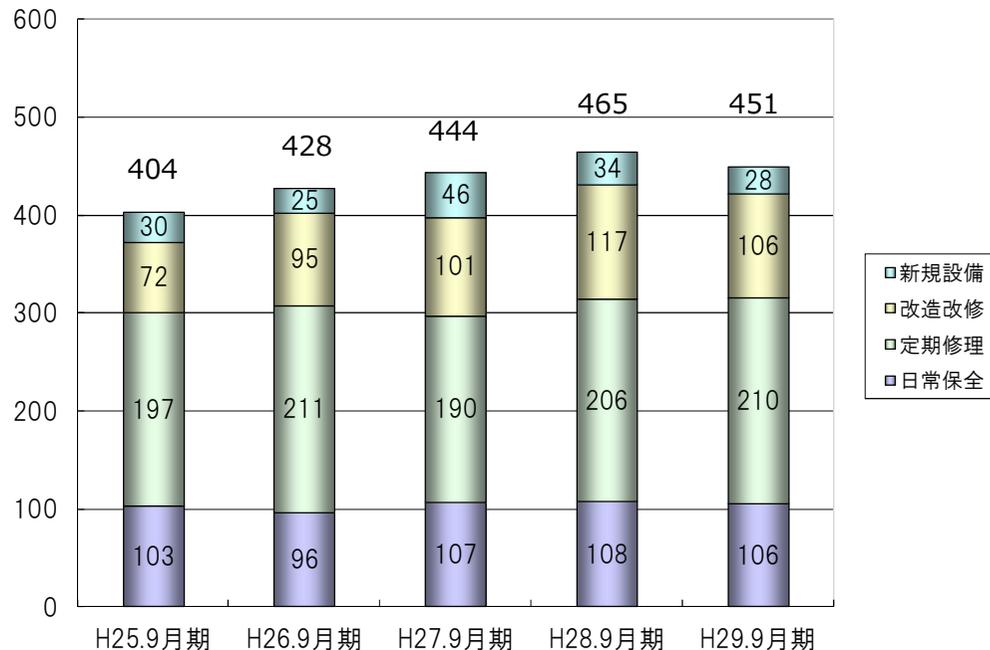
- ① 大型プラント建設工事の延期
- ② 期初発表値に対し、大幅に減少

## 4. 完成工事高の工事種類別内訳（連結）

（単位：百万円）

完成工事高	H28.9月期	H29.9月期	前期比	増減率	期初発表値(5/10)	期初比	増減率
日常保全工事	10,801	10,564	-236	-2.2%	11,500	-935	-8.1%
定期修理工事	20,628	21,012	+383	+1.9%	16,500	+4,512	+27.4%
改造改修工事	11,675	10,613	-1,062	-9.1%	11,500	-886	-7.7%
新規設備工事	3,353	2,804	-548	-16.4%	3,400	-595	-17.5%
エンジニアリング業	46,459	44,995	-1,463	-3.2%	42,900	+2,095	+4.9%
その他事業	65	71	+5	+9.0%	100	-28	-28.4%
合計	46,525	45,067	-1,458	-3.1%	43,000	+2,067	+4.8%

（億円） 過去5年間の完成工事高の推移（第2四半期）



● 完成工事高は前期比で14億円の減少  
期初発表値から20億円の増加

### 【日常保全工事】

① 前期並み

### 【定期修理工事】

① 前期並み

② 期初発表値に対し、大幅に増加

### 【改造・改修工事】

① 上期完工予定案件が下期にずれ込む

② 前期比、期初発表値ともに減少

### 【新規設備工事】

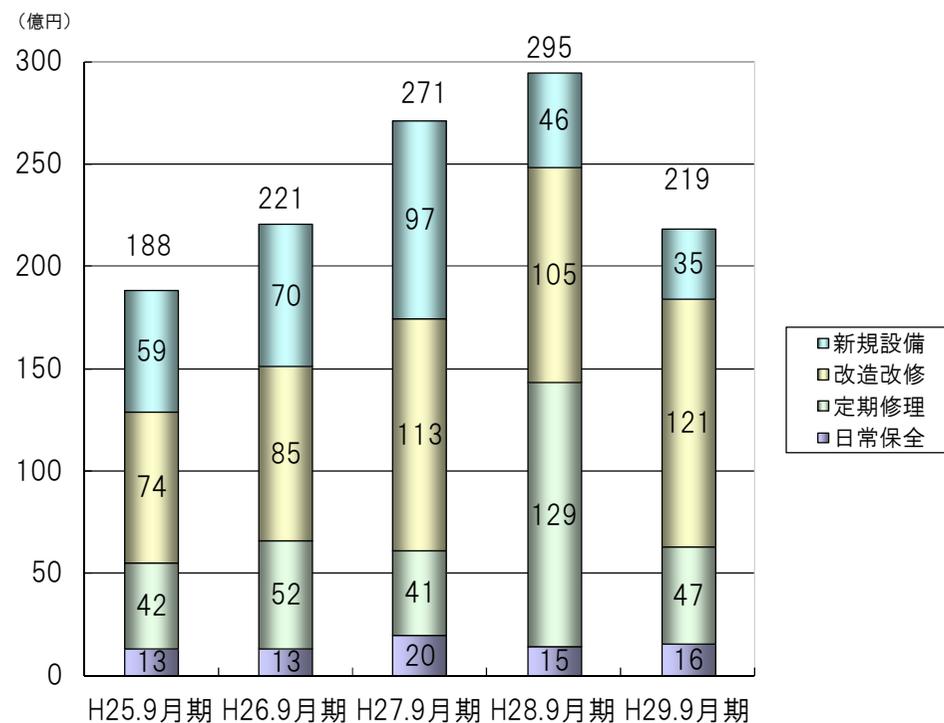
① 受注高の未達による完工高の減少

## 5. 受注残高（連結）

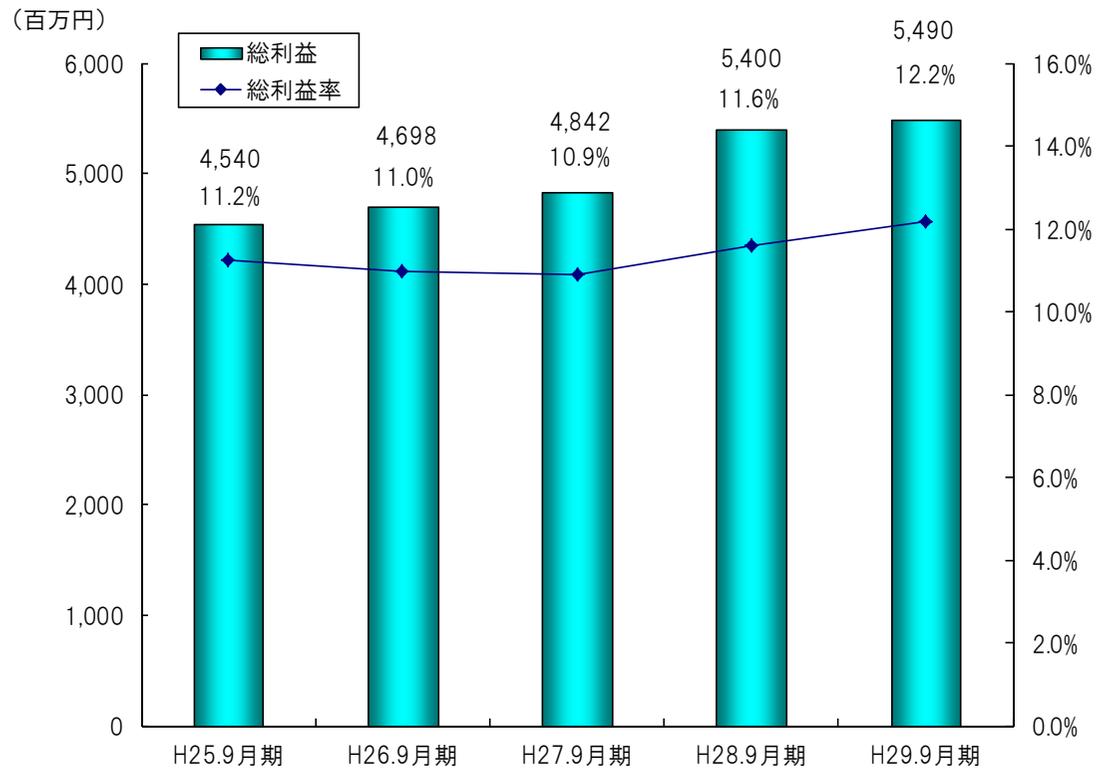
【過去5年間の受注残高の推移（第2四半期）】

（単位：百万円）

	H25.9月期	H26.9月期	H27.9月期	H28.9月期	H29.9月期
日常保全工事	1,342	1,344	2,007	1,460	1,585
定期修理工事	4,183	5,243	4,112	12,861	4,730
改造改修工事	7,404	8,526	11,321	10,545	12,087
新規設備工事	5,894	6,955	9,689	4,594	3,453
合計	18,824	22,070	27,130	29,462	21,857



## 6. 総利益（連結）



- 総利益は54.9億円。前期比 1.7%の増加

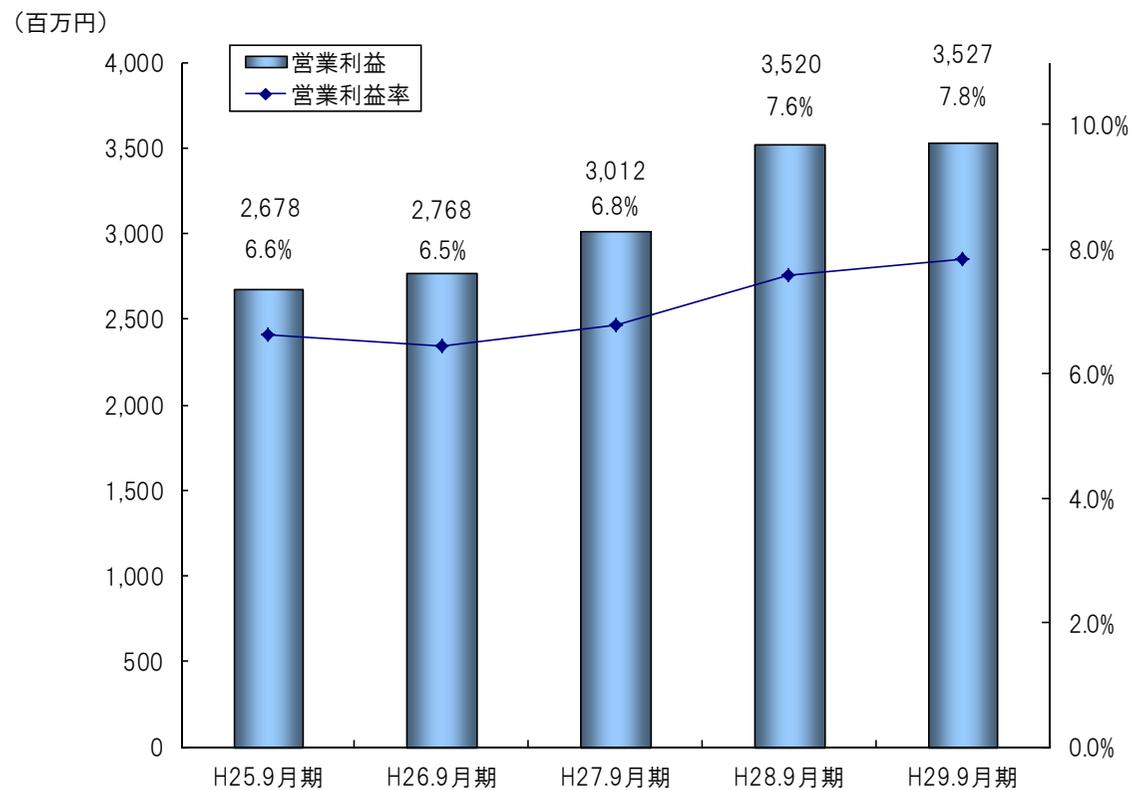
- 期初発表値に対しては、19.3%の増加

- 総利益率は11.6%から12.2%と0.6ポイント改善、  
期初発表の利益率10.7%から1.5ポイント上昇

要因：

- 収益管理の強化、作業効率の向上、間接コストの圧縮など、  
継続的なコスト低減を図り、収益を確保

## 7. 営業利益（連結）



- 営業利益は35億2千万円。前期比 0.2%の増加
- 期初発表値に対しては、33.1%の増加
- 営業利益率は7.6%から7.8%へ0.2ポイント改善  
期初発表の利益率6.2%から1.6ポイント上昇

## 8. 営業外損益・経常利益（連結）

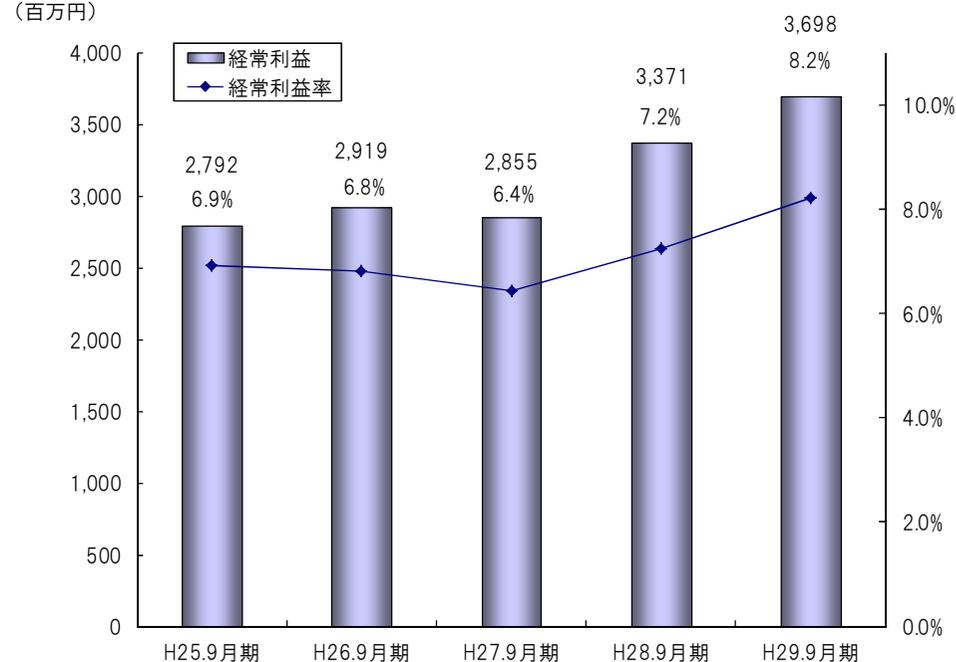
### 【営業外損益】

（単位：百万円）

	H28.9月期	H29.9月期	前年比
<b>【営業外収益】</b>			
受取利息	2	7	+5
受取配当金	54	52	-1
受取賃借料	60	57	-2
為替差益		49	+49
その他	36	59	+23
計	152	226	+73
<b>【営業外費用】</b>			
支払利息	7	11	+3
売上割引	30	3	-26
為替差損	233		-233
その他	29	40	+11
計	300	56	-244
<b>【営業外損益】</b>	<b>-148</b>	<b>170</b>	<b>+318</b>

### 【経常利益】

（百万円）



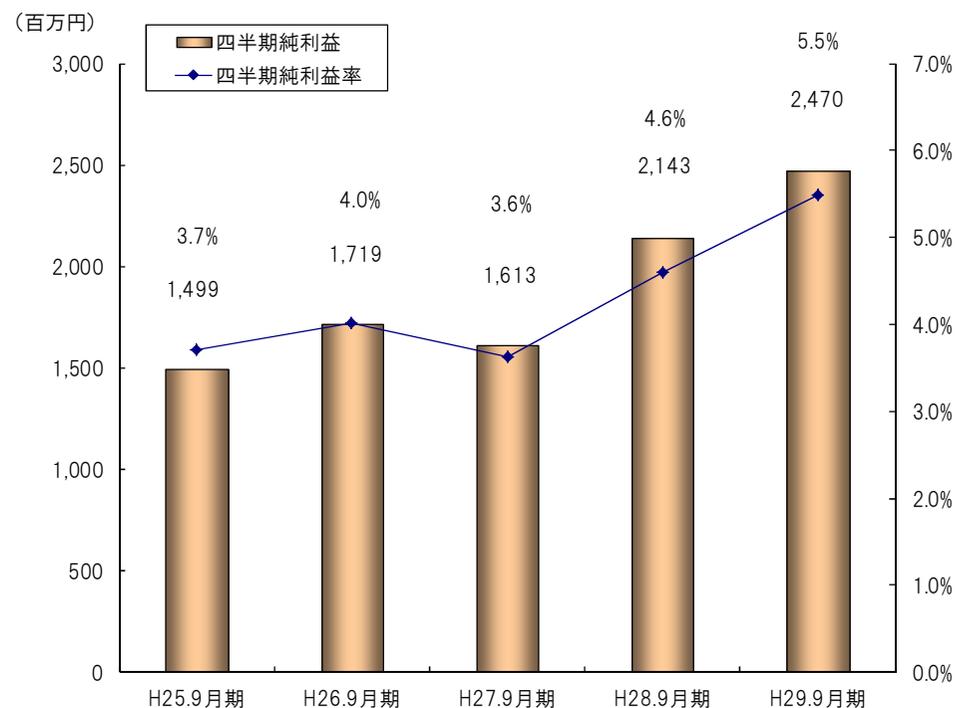
- 経常利益は36億9千万円。前期比 9.7%の増加
- 期初発表値に対しては、34.5%の増加
- 経常利益率は7.2%から8.2%へ1.0ポイント改善  
期初発表の利益率6.4%からは1.8ポイント上昇

## 9. 特別損益・当期純利益（連結）

（単位：百万円）

	H28.9月期	H29.9月期	前年比
<b>【特別利益】</b>			
固定資産売却益	1	0	-1
投資有価証券売却益	15		-15
計	16	0	-16
<b>【特別損失】</b>			
固定資産売却損	0	0	+0
固定資産除却損	2	0	-1
減損損失	45		-45
計	48	1	-47
<b>【特別損益】</b>	<b>-31</b>	<b>-1</b>	<b>+30</b>

### 【親会社株主に帰属する四半期純利益】



- 親会社株主に帰属する四半期純利益は24億7千万円。前期比15.2%の増加
- 期初発表値に対しては、49.7%の増加
- 純利益率は4.6%から5.5%へ0.9ポイント改善  
期初発表の利益率3.8%からは1.7ポイント上昇

## 10. 貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

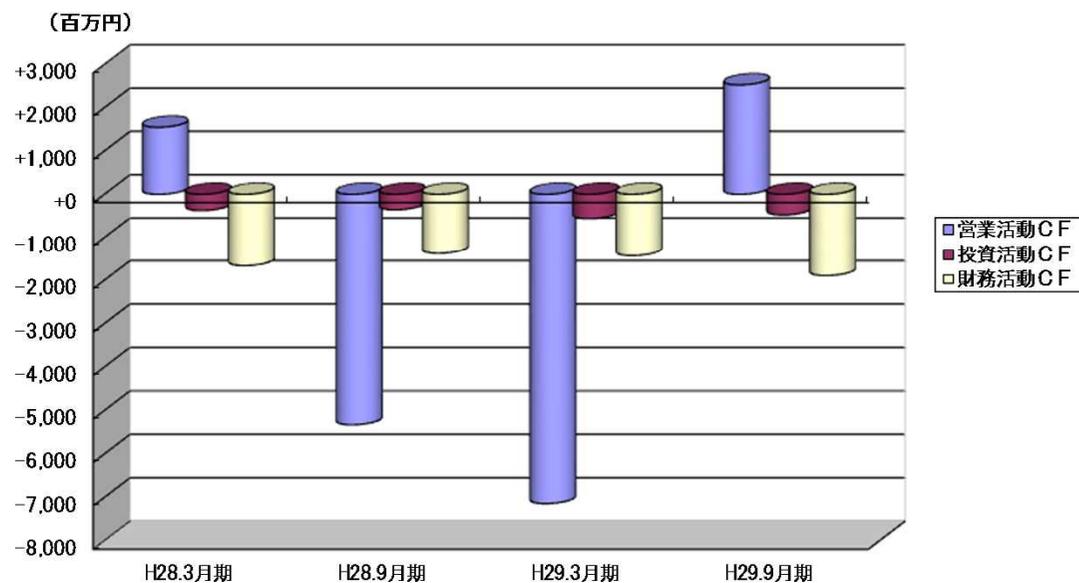
	H28.9月期		H29.3月期		H29.9月期		増減		H28.9月期		H29.3月期		H29.9月期		増減
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比			実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	
【流動資産】	60,489	79.0%	60,692	78.7%	59,700	77.7%	-991	【流動負債】	35,516	46.4%	32,748	42.5%	31,272	40.7%	-1,476
現金預金	10,705	14.0%	10,669	13.8%	10,841	14.1%	+172	支払手形及び 工事未払金	30,210	39.5%	26,268	34.1%	26,049	33.9%	-219
受取手形及び 完成工事未収入金	34,900	45.6%	43,566	56.5%	39,792	51.8%	-3,774	短期借入金	288	0.4%	256	0.3%	329	0.4%	+73
未成工事支出金	11,993	15.7%	5,558	7.2%	7,921	10.3%	+2,362	未成工事受入金	951	1.2%	263	0.3%	586	0.8%	+322
その他	2,890	3.7%	897	1.2%	1,145	1.5%	+247	その他	4,066	5.3%	5,960	7.8%	4,306	5.6%	-1,653
【固定資産】	16,063	21.0%	16,410	21.3%	17,169	22.3%	+758	【固定負債】	2,663	3.5%	2,644	3.4%	2,759	3.6%	+114
有形固定資産	11,067	14.5%	10,743	13.9%	10,625	13.8%	-118	長期借入金	146	0.2%	127	0.2%	110	0.1%	-16
無形固定資産	176	0.2%	184	0.2%	187	0.2%	+3	退職給付に係る負債	2,255	2.9%	2,110	2.7%	2,046	2.7%	-63
投資その他の資産	4,819	6.3%	5,482	7.1%	6,355	8.3%	+873	その他	261	0.4%	407	0.5%	602	0.8%	+195
								【負債合計】	38,179	49.9%	35,393	45.9%	34,031	44.3%	-1,362
								【純資産】	38,373	50.1%	41,709	54.1%	42,838	55.7%	+1,129
								（内 非支配株主持分）	(587)	(0.8%)	(659)	(0.9%)	(736)	(1.0%)	+76
【資産合計】	76,553	100.0%	77,102	100.0%	76,869	100.0%	-233	【負債・純資産合計】	76,553	100.0%	77,102	100.0%	76,869	100.0%	-233

※ 自己資本比率（連結） 54.8%

## 11. キャッシュ・フロー（連結）

（単位：百万円）

	H28.3月期	H28.9月期	H29.3月期	H29.9月期
営業活動CF	+1,548	-5,328	-7,141	+2,526
投資活動CF	-374	-358	-561	-476
財務活動CF	-1,662	-1,374	-1,429	-1,891
現金及び現金同等物 に係る換算差額	-28	-43	-13	-7
現金及び現金同等物の増減額	-517	-7,105	-9,145	+149



## 12. 30年3月期の業績見通し（連結）

（単位：百万円）

	通 期					
	H29.3	H30.3 予想			前年比	増減率
	通期実績	上期実績	下期予想	通期予想		
受 注 高	96,037	46,383	42,617	89,000	-7,037	-7.3%
完 成 工 事 高	101,923	45,067	41,933	87,000	-14,923	-14.6%
総 利 益	11,762	5,490	3,860	9,350	-2,412	-20.5%
（率）	11.5%	12.2%	9.2%	10.7%	-0.8%	-
一 般 管 理 費	3,858	1,962	1,938	3,900	+41	+1.1%
（率）	3.8%	4.4%	4.6%	4.5%	+0.0%	-
営 業 利 益	7,904	3,527	1,923	5,450	-2,454	-31.1%
（率）	7.8%	7.8%	4.6%	6.3%	-1.5%	-
経 常 利 益	7,934	3,698	1,952	5,650	-2,284	-28.8%
（率）	7.8%	8.2%	4.7%	6.5%	-1.4%	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,746	2,470	1,030	3,500	-1,246	-26.3%
（率）	4.7%	5.5%	2.5%	4.0%	-0.8%	-
1株当り当期純利益	102.68円	53.43円	—	75.71円	-26.97円	-26.3%
受 注 残 高	20,469	21,857	—	22,669	+2,200	+10.7%

（参考）

（単位：百万円）

期初発表値（5月10日発表）								
上期			下期			通期		
期初発表値	差異	増減率	期初発表値	差異	増減率	期初発表値	差異	増減率
44,000	+2,383	5.4%	43,000	-383	-0.9%	87,000	+2,000	2.3%
43,000	+2,067	4.8%	42,000	-67	-0.2%	85,000	+2,000	2.4%
4,600	+890	19.3%	3,900	-40	-1.0%	8,500	+850	10.0%
10.7%	+1.5%	-	9.3%	-0.1%	-	10.0%	+0.7%	-
1,950	+11	0.6%	1,950	-12	-0.6%	3,900	+0	0.0%
4.5%	-0.1%	-	4.6%	+0.0%	-	4.6%	-0.1%	-
2,650	+877	33.1%	1,950	-27	-1.4%	4,600	+850	18.5%
6.2%	+1.6%	-	4.6%	-0.0%	-	5.4%	+0.9%	-
2,750	+948	34.5%	2,050	-98	-4.8%	4,800	+850	17.7%
6.4%	+1.8%	-	4.9%	-0.2%	-	5.6%	+0.9%	-
1,650	+820	49.7%	1,350	-320	-23.7%	3,000	+500	16.7%
3.8%	+1.7%	-	3.2%	-0.7%	-	3.5%	+0.5%	-

※上記の差異および増減率は左表の実績値または予想値との比較です。

### 13. 受注高及び完成工事高の内訳（連結）

#### 受注高

（単位：百万円）

	平成29年3月期	平成30年3月期 予想			前年比	期初発表値(5/10)	
	通期	上期実績	下期予想	通期予想		通期	差異
日常保全工事	23,210	11,048	11,952	23,000	-210	23,000	+0
定期修理工事	42,434	19,145	10,855	30,000	-12,434	30,000	+0
改造改修工事	24,562	15,011	12,989	28,000	+3,438	26,000	+2,000
新規設備工事	5,829	1,179	6,821	8,000	+2,171	8,000	+0
エンジニアリング業	96,037	46,383	42,617	89,000	-7,037	87,000	+2,000

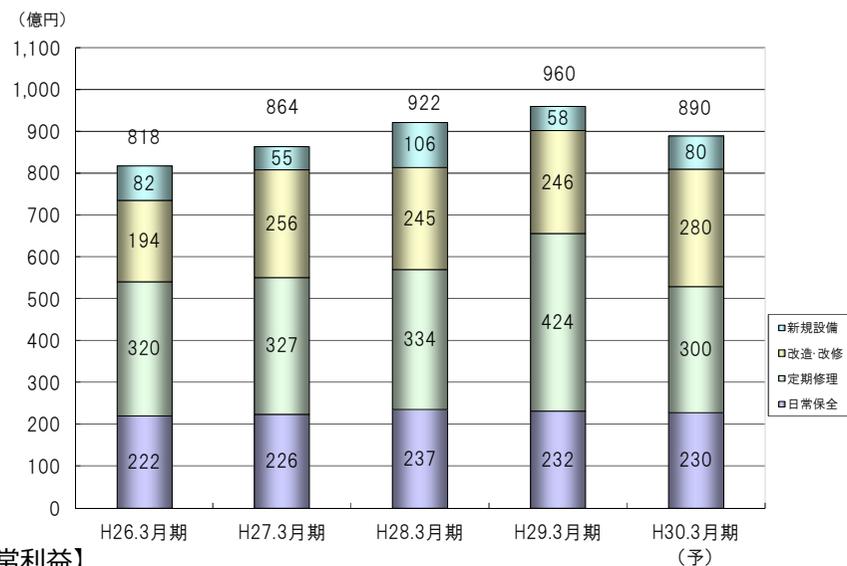
#### 完成工事高

（単位：百万円）

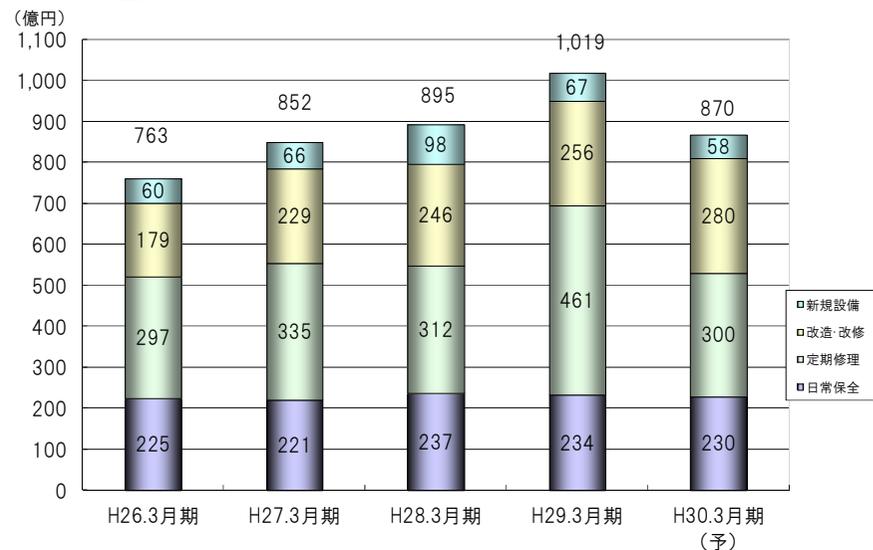
	平成29年3月期	平成30年3月期 予想			前年比	期初発表値(5/10)	
	通期	上期実績	下期予想	通期予想		通期	差異
日常保全工事	23,406	10,564	12,436	23,000	-406	23,000	+0
定期修理工事	46,114	21,012	8,988	30,000	-16,114	30,000	+0
改造改修工事	25,588	10,613	17,387	28,000	+2,412	26,000	+2,000
新規設備工事	6,667	2,804	2,996	5,800	-867	5,800	+0
エンジニアリング業	101,777	44,995	41,805	86,800	-14,977	84,800	+2,000
その他事業	145	71	129	200	+55	200	0
合計	101,923	45,067	41,933	87,000	-14,923	85,000	+2,000

# 14. 通期の推移

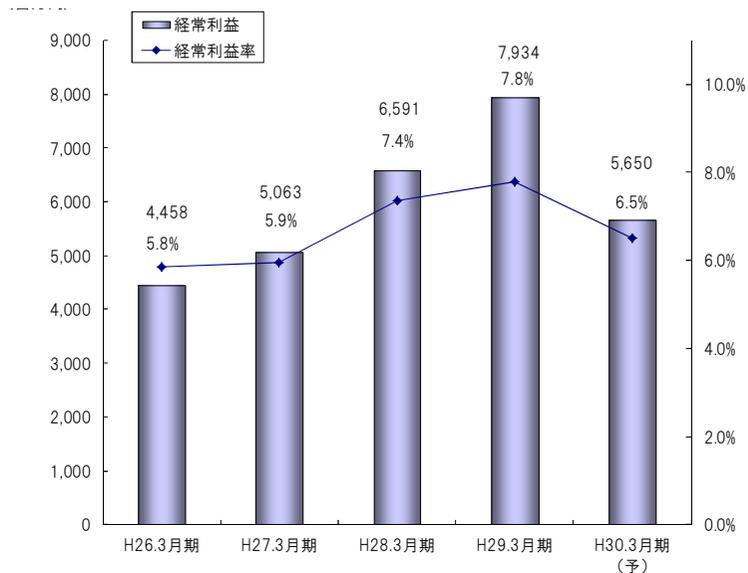
【受注高】



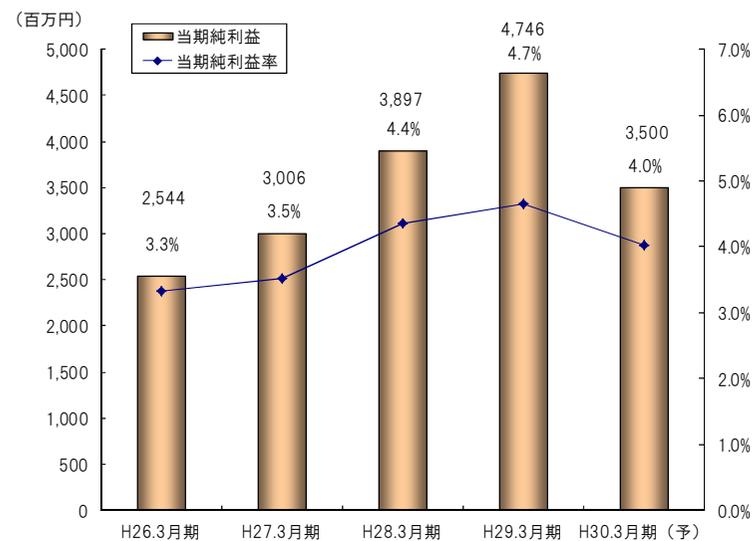
【完成工事高】



【経常利益】



【当期純利益】



## 15. 配当について

### 配当に関する基本認識

当社グループの事業は、石油・石油化学等のプラント関連のメンテナンスを基盤としており、民間設備投資の増減に影響され易い受注産業に属しております。このような事業の性格を踏まえ、経営環境の変化と今後の事業の展開に備えて企業体質の強化を図り、安定的な経営基盤を構築することが企業価値を増大させ、ひいては、株主、顧客、取引先、社員等の各関係者の将来的な利益を確保することに繋がるものであると考えております。

### 配当方針

株主に対する利益配当に関しましては、経営の最重要課題と位置づけ、収益に対応した配当施策を実施すべきものと考え、配当の継続性および安定性という面に充分留意し、強固な事業基盤と将来の事業拡大に必要な内部留保を確保した上で、40%以上の配当性向（連結）を目標といたします。

### 平成30年3月期 配当予定

- 期末配当 30円

## 第6次中期計画 (2016年度～2018年度)

メンテナンスとエンジニアリングによるソリューション・サービスの提供

### 受注戦略

#### 受注戦略1. メンテナンス事業の強化 による受注拡大

- ・監督者の世代交代、定期修理工事の計画業務に対応できる人材育成
- ・長期的な生産計画を策定することによる作業員不足への対応
- ・社会保険制度の義務化、若手入職者に対する教育の強化

#### 受注戦略2. エンジニアリング事業の強化 による受注拡大

- ・ソリューションサービスによる改造改修工事、新規設備工事の受注
- ・事業ポートフォリオの多様化に向けた、医薬品プラント分野の知見を広げる

#### 受注戦略3. タンク事業の強化 による受注拡大

- ・未参入工場への参入
- ・他業界のメンテナンスへの参入

## 17. M&Aについて

### ① 田坂鉄工建設(株)の子会社化について

受注戦略3。  
タンク事業の強化  
による受注拡大

名 称	田坂鉄工建設株式会社
所 在 地	大阪府柏原市石川町1番6号
代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 中嶋 浩二
事 業 内 容	タンクのメンテナンス工事および建設工事
資 本 金	1,000万円
設 立 年 月	平成29年6月 ※ 旧田坂鉄工建設(株)より吸収分割により事業継承
売 上 高	524百万円（平成28年6月期） ※ 旧田坂鉄工建設(株)の売上高

#### 特徴

- 中小型タンクのメンテナンスおよび建設工事に多数の実績。
- 中小型タンクの建設工事では、技術力、コスト競争力が高い。
- 優良な顧客を抱え、特に化学、食品などの一般工業分野の顧客が多い。
- 当社グループとして連携し、タンク事業を強化。

## ② 港南通商(株)の子会社化について

受注戦略1.  
メンテナンス事業の強化  
による受注拡大

名 称	港南通商株式会社
所 在 地	神奈川県秦野市曾屋78番地
代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 安藤 奉夫
事 業 内 容	石油、化学、ガスプラントなど産業用設備の高圧洗浄業務
資 本 金	7,000万円
設 立 年 月	昭和40年2月
売 上 高	466百万円（平成29年3月期）

### 特色

- 高圧洗浄サービスにおいて多数の実績。
- 洗浄分野のサービス拡充・高度化のため、長年、当社と共同で技術を開発。
- 当社グループの洗浄技術サービス遂行体制の一層の充実を図る。

この資料には、平成29年11月17日現在の将来に関する見通し及び計画に基づく予測が含まれています。  
経済情勢の変動などに伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

新興プランテック株式会社

〒235-0017 横浜市磯子区新磯子町27番地5

経営企画部 企画グループ

TEL 045-758-1953 / FAX 045-758-1999

E-MAIL : ir-info@s-plantech.co.jp

URL : <http://www.s-plantech.co.jp>